

町の交差点

全 全国障害者スポーツ大会 ゆめ半島千葉大会 国大会の金メダルを手に優勝報告



▲ 最高の笑顔で優勝の喜びを井上町長（右）に報告する横山さん
吉隈にある障がい者施設ワークランド桂川に通う横山アリスさんが、10月23日～25日に千葉県で開催された全国障害者スポーツ大会で、大豆入りの袋を投げて記録を競う「ビーンバッグ投げ」に福岡県代表として初出場し、見事優勝、金メダルを手にしました。横山さんは、生まれつき左半身が不自由ですが、電動車いすを駆使して、日常生活ではほとんどのことを一人でこなしています。次の目標を尋ねると、「今度は別の競技で、また全国大会金メダルを取りたい。」と笑顔で答えられていました。



▲ 「少しでも遠くへ、少しでもいい記録を！」とビーンバッグを投げる競技中の横山さん

全 弥栄区運動会 国老人クラブ社会奉仕事業の一環として

数ある弥栄区の行事の中でも、子どもからお年寄りまで大勢が参加して笑顔であふれるのが、毎年10月に行われている弥栄区運動会です。今年は10月10日に開催され、家族や友達同士、チームで協力を必要とするような趣向を凝らした様々な競技が行われました。農作業で使われる一輪車に乗って速さを競う競技では、乗る人はめったにない経験に笑顔なのに対して、押す人は左右のバランスを取りながら押し進めるのに悪戦苦闘。しかし、最後はみんな笑顔の楽しい一日となりました。



▲ バランスよく押せるかが勝負の鍵となった一輪車レース



お 土師二・土師三子ども会 おいしいお米がたくさんできました♪

毎年12月に三校PTAや子どもたちがついた餅を、各地域の民生委員と一緒に高齢者世帯などに配布している三校PTA餅つき大会。その餅に利用してもらえたと、土師二・土師三子ども会が田植・稲刈りと頑張って収穫したもち米90kgを三校PTA桂川小学校 本田校長に手渡しました。「人に喜んでもらうことの嬉しさを味わうことで、思いやりのある大人になって欲しい。」と取り組みの目的を話す土師二区子ども会 花田会長。子どもたちの思いが詰まったお米は、とても美味しいでしょうね。